

国際交流員ザブリーナ・リンのコラム クリッペ (Krippe)



クリスマスに飾られる人形

多くのドイツ人にとって、クリスマスが一番大事なお祭りですので、様々な習慣があります。クリスマスは本来キリスト教の宗教的な行事ですから、クリスマスの日、教会ではキリストの生誕を祝うミサが行われます。クリスマスが近づいてくると、どの教会にも木彫りの人形が飾られています。それは、聖書に書かれているイエス・キリストが生まれた情景を表しています。その人形たちのことをドイツ語で「クリッペ」といいます。直訳すると「飼ひ葉桶」という意味です。

イエス・キリストが誕生する時、大規模な人口調査があったため、ヨセフと身重のマリアは先祖の故郷であるベツレヘムにきました。しかし、宿泊する場所がどこも満室だったため、馬小屋に泊ま



Moriz Schlachter

ることになり、そこでイエス・キリストが生まれたと言われています。クリッペの情景は教会によって少し異なりますが、基本は聖書によって決まっています。クリッペの中心には馬小屋が置かれ、その中に飼ひ葉桶に寝かされたイエス・キリスト、両側に母である聖マリアと父ヨセフ、また周りには東方の三博士[※]やヒツジ、ロバなどの動物もいます。教会だけでなく、カトリック

教徒の家にもクリッペを置くのが習慣です。ほとんどはミニチュアのもですが、実物大の小屋や人形が置いてあるところもあります。12月24日にクリスマスツリーを部屋に置くと、クリッペも一緒に置いておき、12月24日から1月6日の新年の三博士訪問の日まで飾ります。聖書によると、イエス・キリストの誕生を祝福するため、三人の博士たちがそれぞれ貢物を持ってイエスのいる馬小屋を訪れたそうです。その日が終わってからクリッペやクリスマスツリーや飾りなどを片付けます。もし、クリスマスの時期にドイツに行く機会があれば、クリッペなどがよく目に入ると思います。

クリスマスマーケットには、木でできた伝統的な人形、美味いホットワインが売られています。大きいツリーなどとともに大きいクリッペも飾ってあります。また、保育園幼稚園、小学校では、子どもたちがキリスト誕生のシーンを劇で発表をしますよ。

(※東方三博士とは、メルキオール・バルタザール・カスバルのこと。それぞれ黄金・乳香・没薬をイエス・キリストに捧げた。)

ドイツ風クリスマス会 国際交流員クラブ「はっぴー」第19回

やっぴークリスマスシーズンですね！今年も下野市国際交流協会ではクリスマス会を行います。都合が良ければ、ぜひ足を運んでください！ドイツのクリスマス会のように、クリスマス音楽（バイオリンなど）の演奏があります。ドイツビールと宇都宮のドイツ料理店「バデンザ」の美味しい料理があります。ベジタリアン用のお料理も準備しますよ！また、美味しいドイツワイン等ドイツに関連するプレゼントが当たる抽選会も行います！他の景品がどんなものかは内緒です！

ドイツ風のクリスマス会で楽しい時間を過ごしませんか？会場準備の都合上、できるだけ前売り券をお求めください。皆様のご来場をお待ちしています！

■日時 12月14日(土) 正午から午後3時まで
■場所 グリムの館 多目的ホール

■前売り券
下野市国際交流協会会員 1,000円
一般 2,000円

■当日券
下野市国際交流協会会員 1,500円
一般 2,500円

☆当日国際交流協会に入会した場合は、協会年会費込みで2,000円とお得です！
※小・中学生は半額、未就学児は無料

■前売り券の販売場所
下野市国際交流協会事務局(市役所国分寺庁舎生活安全課)またはグリムの館

■定員 70名
■問い合わせ先
下野市国際交流協会事務局
(市役所生活安全課内) ☎(40)5555

PC・スマホ
市ホームページ



■人口と世帯(11月1日現在)
人口/ 60,277人(+25)、男性/ 30,015人(+16)、女性/ 30,262人(+9)、世帯数/ 22,315世帯(+22)

TAKE FREE

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課 ☎ 0285 (40) 5550 情報広報グループまでご連絡ください。

携帯電話
市ホームページ

